



# YCS【ゆりコミュニティ・スクール】通信

第4号 令和元年12月23日発行

## 2学期の「地域応援プロジェクト」から

10月19日、学校創立20周年記念式典が盛大に行われました。創立20周年にともなって、2学期に行われた各行事においても、地域の方々に向けてゆり支援学校の取組を知っていただきたく、みんな元気プロジェクトの活動を行ってきましたのでご紹介いたします。



### 創立20周年記念式典（10/19）

学校関係者、関係機関、地域の方々、卒業生、たくさんの参列を頂き、創立20周年の式典を盛大に挙行することができました。米田進教育長も来校され、ご挨拶をいただきました。式典後には高等部2年生による「パプリカ」と「千本桜」の踊り、3年生による「新風太鼓」、1年生は会場係、ナレーションとしてアトラクションを盛り上げました。生徒たちは大勢のお客さんの前で、今までの感謝の気持ちと、これからも頑張るといふ決意を込めて、力いっぱいパフォーマンスをしました。子どもたちの笑顔と熱意が会場全体に広がり、大きな拍手がわき起こりました。



米田教育長から祝辞



来賓、地域の方々と校歌斉唱



記念品

本荘組子とおともだち



小・中学部代表児童生徒とのダンス



高等部3年生による 新風太鼓

## 「20周年記念 ゆり支援フェスティバル」(11/2)

午前は各学部によるステージ発表、午後は地域の施設販売と本校の作業学習製品販売、PTAによるバザー、音楽部の発表と大変盛り上がった一日でした。地域の方々にもたくさんご来校いただき、子どもたちの活躍している姿を披露することができました。大勢の人前で堂々と演技したり、せりふを言ったりする子どもたちの頑張りに「感動しました」「力をもらいました」という言葉もいただき、達成感でいっぱいのフェスティバルになりました。



小学部「オズの魔法使い」



中学部「築城20年のお祝い」



高等部2年生「千本桜」



高等部1年生「響け！19人のシンフォニー」



高等部3年生「とどけ！われらの想い！」  
ました



作業学習製品販売 たくさんのお客さんで賑わい



## 「防災教室」(12/6)

昨年度に続き、岩城少年自然の家の方々を講師に、中学部と高等部1年生で防災教室を行いました。PTA参観日ということもあり、保護者の方々もたくさんご参加いただきました。ビニール袋を利用した簡単な非常食(おにぎり)作り、段ボールを使ったパーソナルスペース作り、ペットボトルを利用したランタン作りの3つの班に分かれて活動しました。各グループで協力し、言葉を掛け合って手際よく制作しました。最後にパーソナルスペースに全員で入り、ランタンの明かりの下、作った非常食(おにぎり)を食べ、いつもと違った雰囲気気持ちが高まる子どもたちでしたが、自然の家の方からは、楽しさを感じたかもしれないがこれが何日も続くとどんな気持ちになるだろうという問いかけもありました。いつ起こるかわからない災害時に使える知識を、親子で学ぶ貴重な機会となりました。



自然の家の方から教えていただきました



米を入れてゆでるだけ！



こんな時は協力が大事！



パーソナルスペースのできあがり



ランタン作り これでもいいのかな・・・



避難所体験をしました